

2010年12月20日

**アステラス製薬 企業CM「120文字のアステラス」シリーズ第2弾
社員の新薬への想いを込めたエピソードをCM化。
「120文字のアステラス 社員篇」
12月20日(月)より放映開始のお知らせ**

アステラス製薬株式会社(代表取締役社長:野木森雅郁、以下「アステラス製薬」)は、現在放映中の企業CMシリーズ第2弾「120文字のアステラス 社員篇」を、2010年12月20日(月)より放映しますのでお知らせいたします。

「120文字のアステラス」は、まだないくすりを創り、届けることに挑戦するエピソードを、放送日ごとに毎回内容が異なる“一期一会”の形式で、8月の放映開始から既に67話を放映しています。

今回の新シリーズ制作にあたり、創薬に関する仕事への想いやエピソードを当社社員から募集したところ、グループ会社を含む全国の部署から150通を超える応募がありました。

そこで示された、まだないくすり創りに挑戦する社員の想いや姿勢をより良く表現するため、投稿者本人の顔が見える内容としてCM化することとしました。

応募の中から19人19話を選定し、投稿者本人がナレーターとして自身のエピソードを読み上げることで、よりリアリティーのあるCMとなっています。

CM音楽には、矢野顕子さんご自身が書き下ろしたオリジナル楽曲を、実際にご本人に演奏頂くことで、一層の感動を与える表現力で、アステラス製薬の“想い”を伝えていきます。

また、本施策は、アステラスの社外ウェブサイト(<http://www.astellas.com/jp/>)内の、スペシャルサイト「120文字のアステラス」でも公開していきます。

アステラス製薬は2007年より「明日は変えられる。」のコミュニケーションスローガンとともに、アンメットメディカルニーズを満たす新薬で世界中の患者さんの健康に貢献していくという当社の企業姿勢を発信しています。

今後もさまざまな媒体を通じて、病気と闘うすべての人々と、勇気と希望を共有できるようなブランドコミュニケーションを展開していきます。

【本リリースに関する報道関係の方のお問い合わせ先】

アステラス製薬株式会社 広報部

TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473

【別紙 1】

■今回のテレビ CMについて

<CM 内容>

アステラスの創薬への挑戦のエピソードを社内公募し、選定した 19 話を約 120 文字で表現し、矢野顕子さんの楽曲とともに映し出された文字に合わせ、実際に社員自身がナレーターとして参加します。

また挿絵として、社員本人の似顔絵も登場します。

<放送予定> ※年末年始編成により、放送番組が変更になる場合がございます。

- ・TBS系列全国ネット「NEWS23X(クロス)」内
- ・NTV 系列全国ネット「ザ・サンデーNEXT」内
- ・年末年始 BS デジタル放送内スポット
- ・1 月 22 日～1 月 27 日の関東・関西地区でのTVスポット

<WEB>

毎月 2 回のペースで新しい CM をアステラス製薬のウェブサイト(<http://www.astellas.com/jp/>)に掲載いたします。

<コミュニケーションスローガン「明日は変えられる。」>

アステラス製薬は、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念(存在意義)に掲げています。「明日は変えられる。」というコミュニケーションスローガンは、患者さんとそのご家族にとっては、病気という困難を乗り越えていく勇気と希望のことばであり、アステラスにとっては、アンメットメディカルニーズを満たし、ほんとうに求められる新薬づくりに挑戦するアステラスグループの社員一人ひとりの決意のことばです。

明日は変えられる。

それはアステラスの、くすりづくりにかける決意のことば。

すべての患者さんと、新薬とともに闘いたい。

病気を克服して、もう一度心から笑ってほしい。

そんなわたしたちの願いを、このことばに込めています。

<楽曲担当アーティスト プロフィール>

【矢野 顕子(やの あきこ)】



1976年にデビュー。その後、YMOとの共演、ピアノ弾き語り「出前コンサート」、児童詩・童謡とのジョイントなど、ジャズ・ロックからクラシックまでの幅広いミュージシャン達との交流を持ち、ジャンルにとらわれない自由・ユニークで質の高い活動を続け、高い評価を獲得。1990年、ニューヨーク州へ移住。トーマス・ドルビー、パット・メセニー、チーフタンズ、T ボーン・バーネットをはじめとした、世界的なアーティストとの共同制作を行う。2009年2月には、10年振りとなる弾き語りアルバム「音楽堂」をリリースした。

<イラストレーター プロフィール>

【河原 真由美(かわはら まゆみ)】

1965年、兵庫県生まれ。書籍や広告を中心にイラストレーター、グラフィックデザイナーとして活躍するかたわら、ギャラリーで作品発表をするなど創作活動をおこなっている。美術同人誌『四月と十月』同人。近著に『十八番リレー』(高山なおみとの共著/NHK出版)がある。

<http://www.kawaharam.com>